

# 第39回JCCP国際シンポジウム



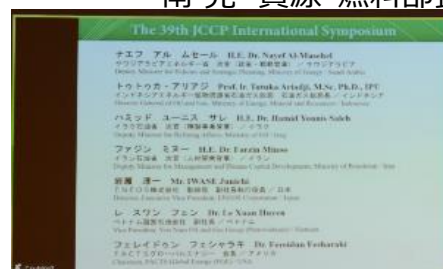
来賓挨拶：経済産業省資源エネルギー庁  
南 亮 資源・燃料部長



開会挨拶：田中俊一 JCCP 理事長



講演：ENEOS 岩瀬 淳一取締役 副社長



H.E. Dr. Al-Musehel, S. A. MOE



Prof. Tutuka Ariadji / MEMR



イラク石油省 次官代理  
Mr. Hilal A. Ismaeel



H.E. Dr. Farzin Minoo, MOP / Iran



Dr. Fesharaki, FGE



Dr. Le Xuan Huyen, Petrovietnam



モデレーター：中井毅 JCCP CEO

2021年（令和3年）1月28日、第39回JCCP国際シンポジウム「岐路に立つ石油産業の展望と挑戦 – 持続可能社会への貢献と戦略 –」をオンラインで開催しました。リーダーズパネル1では、中東・アジアの産油・産ガス国の政府関係者、国内外の石油会社とエネルギー専門家の間で活発な意見交換がなされました。経済産業省・産油国・各国駐日大使館・諸官庁・国内外企業・団体等から約600名の方々にご参加をいただきました。

## リーダーズパネル2 “ニューノーマル時代の経営と人材育成 –リーダーの育成と技術伝承–”



リーダーズパネル2では人材育成と経営を中心にした内容にフォーカスし、このコロナ禍の中で各組織におけるそれぞれの取組が紹介されました。特にデジタル技術を活用した新しい経営やリーダーの育成プログラムなどについての発表が行われ、各国/各組織の特色を活かして工夫されている興味深い講演でした。講演間や座長との質疑応答により、課題と解決策が共有され、情報交換の意義が再認識されたパネルでした。

プログラム・各講演資料等は、[こちらから](#)ご覧ください。

座長：コスモ石油(株) 取締役常務執行役員 中山 真志 様



Mr. Ghannam Al Mazrouei, ADNOC



Mr. Nabil K. Al-Dabal, Saudi Aramco



Ms. Nattana Kotcharat, BPC



Ms. Elena Badiuk Gonzalez, PEMEX



Mr. HICHI Akira, Cosmo Oil

## リーダーズパネル3 “カーボンニュートラルに向けた技術革新 – 燃料技術、石油化学、水素、CCUS – ”



座長：千代田化工建設株式会社  
常務執行役員（社長補佐 水素担当）  
井内 摂男様

リーダーズパネル3では、カーボンニュートラルの動向において各国がおかれている状況は大きく異なる中で、バイオ燃料、水素、CCUSなどそれぞれ特色のあるアプローチを展開していることが各講演から理解することができました。新型コロナウイルスの厳しい現況下、このように各国が共通の課題解決に向けて相互理解を促進する機会を持つことができました。



Atty. Leonido Bodie J. Pulido III  
Department of Energy /Philippines



Ms. Shaimaa A Ameen, KNPC



Dr. OKADA Yoshimi  
CHIYODA Corp.



Dr. Alan Nelson, ADNOC